

令和2年4月 第1回定例庁議

- 1 開催日時 令和2年4月2日（木）午前9時30分～午前10時15分
- 2 開催場所 本館3階「特別会議室」
- 3 付議事項（第6条）

(1) 指示事項（市長の指示、注意等）

新年度が始まり、まだまだ落ち着いていないと思うが、市役所は基礎的なサービスを提供できることが一番である。それぞれの部署が通常の機能を発揮できる体制をとれるよう一日でも早い対応をお願いする。

人事異動や機構改革については、職員の中でも様々な意見があると思う。そうした意見をしっかりと聞き取り、ともに考えていけるよう管理職にはお願いしたい。

(2) 審議事項（市行政運営の基本方針、総合計画、重要議案、主要事業計画等の策定及び調整に関すること）

なし

(3) 報告事項（市政に重大な影響を与える法令等の制定改廃、国及び県の動向、又は重要な事務事業の進行状況に関すること）

なし

4 その他

① 令和2年度コミュニティセンター市長懇談会の開催について（市長公室長）

例年実施している各コミュニティへの市長懇談会について、スケジュール調整をお願いする。また、今年度から地域担当職員に加え、事前の質問内容に応じて関係部長にも出席を依頼するので協力をお願いする。

② 令和2年度 部の重点課題等に関する市長ヒアリングについて（秘書政策課長）

4月20日（月）、22日（水）に実施するので、各部長、課長の出席をお願いする。令和2年度の部の重点課題等については、昨年11月時点の内容をメールで送付する。また、令和元年度の部の重点課題の最終評価は、旧組織体制での資料となるので、ヒアリングでは新しい組織体制のもとでの対応をお願いする。

③ マイナンバーカード交付のための日曜開庁継続実施について（市民生活部長）

平成28年9月から実施しているマイナンバーカード交付のための日曜開庁について今年度も継続して実施する。基本的に第2日曜日の8:30～17:00とし、顔

写真撮影などの申請補助や交付事務を行うこととし、前日までの予約をお願いしている。

- ・交付割合の状況はどうか。（市長）

→3月22日時点で11.57%、県内8市で6番目となっている。県全体では12.81%となっており、平均を下回っているので引き続き協力をお願いしたい。

④ 小中学校再開への対応について（教育長）

3月27日に発表された県の方針に沿って、4月6日（月）から市内の小中学校を再開する。学校再開にあたっての保護者の不安や心配に対し、いわゆる「3密」への配慮のほか、始業式等や部活動などの対応を取りまとめた。ホームページに掲載し、保護者にはメールで配信する。今後は運動会や集団宿泊学習などについても検討が必要となる。

⑤ 中学校の教科書採択について（教育長）

今年度、中学校の教科書採択があり、丸亀市が中讃地区の事務局として採択業務を進めていくこととなるのでお知らせする。

⑥ 火災の報告について（消防長）

先月31日の火災で焼死者が1名発生した。南署管内は、10年間ゼロを推移していたが、令和元年度は2名という結果となったことを報告する。

⑦ 職員のマスク着用について（市長公室長）

新型コロナウイルスに対して、市の職員の危機感が薄いとの意見が市民から広聴広報課に対して届いている。マスクの着用が少なく、来客された方が懸念を訴えているというものである。入手が困難な状況ではあるが、自己防衛の点からもマスクの着用をお願いしたい。マスクがないという職員については、数に限りはあるが、職員共済会の備蓄の範囲内で対応する。希望者の集約については、職員課で対応する。

⑧ 令和元年度のボートレース事業の売上について（ボートレース事業局次長）

令和元年度はSGレースもなく、開催日数も6日少ない192日での営業で、新型コロナウイルスの影響などもあったが、売上は887億5,900万円余（前年度比99.6%）、一日あたりでは4億6,230万円余（前年度比102.7%）となった。令和元年度の新型コロナウイルスの影響については、本場レースで約21億円の減少、場間場外発売で約11億円の減少となっている。

⑨ 公文書の保存・整理について（総務部長）

例年どおり5月に文書廃棄を予定しているが、今年度は庁舎の引越に向けて、

通常サイクルで処理しているもの以外の事務所内の文書についても整理をお願いします。これらの文書についても、廃棄等の判断は文書管理責任者である課長にお願いしたい。

また、文書管理規則の改正により、保存期間が 30 年となっている文書については、起算日が変更となっている。2 月 26 日に開催した文書管理研修会の資料も含めて、3 月 24 日のメールでもお知らせしているので確認をお願いします。

- ・廃棄シールの作業は、各課長において実施するようお願いする。(市長)

5 副市長から

新年度が始まり、新規採用職員も配属されているかと思う。最近は特に、新規採用職員や入庁して数年の職員が、心の病にかかったり、退職するケースもある。職員は丸亀市にとっての財産なので、課長、副課長を中心に所属内でのフォローアップに努めていただき、新規採用職員には特に目配りをお願いしたい。

6 教育長から

なし

7 モーターボート競走事業管理者から

新型コロナウイルスに対しては、公営競技全体が足並みを揃えて無観客対応をとることができ、今のところ厳しい非難もない。選手に感染者が出ると、全てのレースが中止となる可能性もあるのが心配材料である。

8 出席状況

(1) 庁議構成者（第 5 条）

職	氏 名	出欠
市 長	梶 正 治	○
副 市 長	徳 田 善 紀	○
教 育 長	金 丸 眞 明	○
モーターボート 競走事業管理者	大 林 論	○
市 長 公 室 長	横 田 拓 也	○
総 務 部 長	栗 山 佳 子	○
健康福祉部長	宮 本 克 之	代
市民生活部長	小 山 隆 史	○
都市整備部長	吉 本 博 之	○
産業文化部長	山 地 幸 夫	○

ボートレース 事業局次長	矢 野 浩 三	○
教 育 部 長	石 井 克 範	○
消 防 長	田 中 道 久	○
議会事務局長	渡 辺 研 介	○

(2) 関係職員（第9条）

市長公室職員課長	井 上 孝 敏
総務部財政課長	宮 西 浩 二
健康福祉部長代理	
健康福祉部福祉課長	横 山 孝 雄
市長公室広聴広聴課長	奥 田 孝 彦

(3) 事務局（市長公室秘書政策課）

市長公室秘書政策課長	窪 田 徹 也
市長公室秘書政策課副課長	谷 本 智 子
市長公室秘書政策課政策推進担当長	宇 野 大志郎
市長公室秘書政策課主任	大 川 智